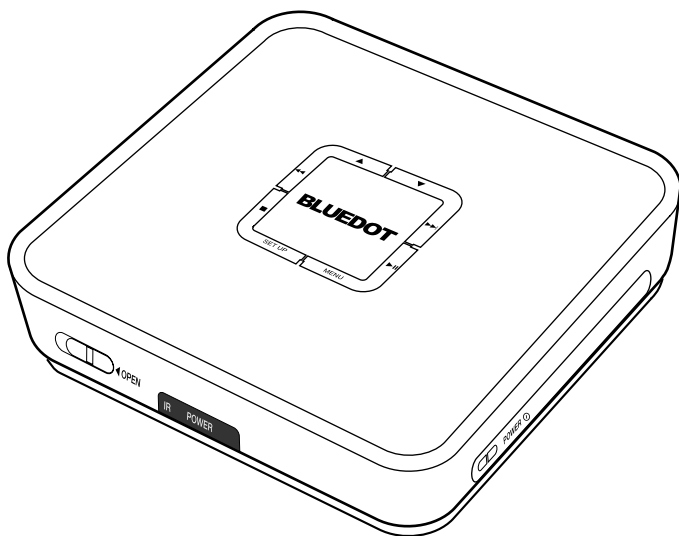


BLUEDOT®

DVDプレーヤー

BDP-105

取扱説明書



BLUEDOT株式会社

はじめに

弊社DVDプレーヤーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
はじめに、この取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られるよう、大切に保管してください。

本機の特徴

1. 場所をとらないコンパクトなデザイン

約15.6×15cmとコンパクトでシンプルなデザインなので、テレビの横やテレビ台の隅などの空いている場所に置いても、邪魔になりません。

2. CPRM対応ディスクの再生に対応

デジタル放送を録画したCPRM対応ディスクの再生に対応。*レコーダーで録りためたテレビ番組を、空き時間を使ってお楽しみいただくことができます。

*読み込みにかかる時間や動作音が大きくなることがありますが、故障ではありません。

*2層式ディスク(DVD-R DL)の再生はサポートしていません。

3. CMスキップ機能を搭載

テレビ番組を録画したディスクの再生中に便利なCMスキップ(27秒スキップ)機能を搭載。スキップの時間をより効率的にお楽しみいただくことができます。

*CMスキップは、DVDビデオおよびVRモードで記録されたDVD(CPRM対応ディスクを含む)に対応。

4. MP3ファイル、JPEGファイルの再生に対応

高音質のままファイルサイズを小さくすることができるMP3形式の音楽データや、デジタルカメラなどで広く使われているJPEG形式の画像データを再生することができます。

5. さまざまな便利機能を搭載

本に『しおり』をはさむように、今まで観ていたシーンを覚えてくれるレジューム機能を搭載。再び電源を入れたとき、前回の続きから映像をお楽しみいただくことができます。*

また、画面を拡大/縮小するズーム機能や、特定のシーンを探することができるタイムサーチ機能ほか、ブックマーク再生、プログラム再生、ABリピート再生など、さまざまな機能をご活用いただけます。

*レジュームは、DVDビデオおよびVRモードで記録されたDVD(CPRM対応ディスクを含む)に対応。

もくじ

はじめに	2	数字ボタンで直接選択する	19
本機の特徴	2	消音(ミュート)にする	19
もくじ	3	OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)を 使った操作	20
安全にお使いいただくために	4	基本操作	20
お使いになる前に	7	タイトルを選ぶ	21
各部の名前	9	チャプターを選ぶ	21
本体	9	音声(オーディオ)を選ぶ	22
リモコン	10	字幕(サブタイトル)を選ぶ	22
接続と準備	11	リピート再生(繰り返し)	23
テレビに接続する	11	CDのトラックを選ぶ	23
電源の準備をする	11	音声出力モードを選ぶ	24
リモコンの使いかた	12	CDのリピート再生	24
基本的な使いかた	13	初期設定を変更する	25
いろいろな再生をする	14	設定内容の説明	25
字幕(サブタイトル)を切り換える	14	全般設定を行う	28
音声(オーディオ)を切り換える	14	オーディオの設定を行う	28
スロー再生(低速再生)	14	ビデオの設定を行う	29
サーチ(高速再生)	14	基本設定を行う	29
スキップ(飛び越し)	14	パスワードモードの設定を行う	30
CMスキップ	15	パスワードを変更する	30
リピート再生(繰り返し)	15	MP3/JPEGファイルを再生する	31
ABリピート再生	15	メニュー画面から選んで再生する	31
レジューム再生	15	いろいろな再生	31
タイムサーチ機能	16	JPEGファイルのいろいろな再生	32
ブックマーク再生	17	故障と思われる症状ですが...	34
順不同に再生する	17	技術仕様	35
プログラム再生	18	著作権について	35
DVDのメニュー再生	19		
ズーム再生	19		

付属品

本機には、下記の付属品が同梱されています。
梱包を開けて、すべての付属品があるか点検してください。

・オーディオ・ビデオコード	1	・取扱説明書	1
・リモコン	1	・保証書	1
・ACアダプター	1		

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例	 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	 注意 人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
	 記号は、禁止される行為を表しています。
	 記号は、行わなければならないことを表しています。

警告



プラグを
抜く

異常な状態が見つかったら

煙が出たり、変なおいや音がするなどの異常が見つかった場合は、すぐに本体の電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、弊社サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。



ACアダプターなどは必ず付属品を使う。

指定以外のものを使用すると、火災や破損の原因となります。



禁止

付属のACアダプターはAC100～240V、50/60Hz以外の電源で使用しない。

指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。
また、海外での使用で故障した場合は、保証対象外となります。



電源プラグはしっかり差し込む。

根元まで確実に差し込まないと、火災や感電の原因となります。



電源コードは正しく抜き差しする。

- ・濡れた手で抜き差しをしない。
- ・電源プラグを持って抜き差しし、コードは引っ張らない。
- ・ほこりや汚れを付けたまま使用しない。火災や感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない。

- ・加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない。
- ・上に重いものを載せない。
- ・ステーブルなどでとめない。
- ・熱器具に近付けたり、加熱したりしない。コードが破損すると、火災や感電の原因となります。



禁止

レーザー光線は絶対にのぞかない。

ディスクの読み取りには、レーザー光線を使用しています。本体ケースを開けたり、本書の記載によらない操作を行って、レーザー光線を直接のぞかないでください。視力障害の原因になる場合があります。

警告



禁止

次のような場所には置かない。

- ・ ぐらついた台の上や傾いところなど、不安定な場所。
- ・ 風呂場など、湿気やほこりの多い場所。
- ・ 加湿器のそばなど、煙や湯気が出る場所。
- ・ 窓を閉めきった車の中、ダッシュボードの上や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。
- ・ 花瓶やコップのそばなど、水がかかりやすい場所。

本体が落下して破損したり、熱や水滴による破損や火災、感電の原因となります。



禁止

内部に異物や水などを入れない。

本体やACアダプターなどの内部に、金属類や燃えやすいものを入れたり、液体をこぼしたりしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

落下した機器は使わない

落としたり強い衝撃を与えたりして本体が破損した場合は、まず本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



分解禁止

分解や改造はしない。

内部の部品に直接触れると、火災や感電、けがの原因となります。

また、弊社で責任を負うことができず、保証対象外となります。



禁止

運転中は絶対に使用しない。

車や自転車、オートバイなどを運転しながらの視聴は、絶対におやめください。また、運転手以外の方が視聴する場合は、運転の妨げとならないよう、音量などに注意してください。

重大な交通事故の原因となります。



乳幼児の手の届かない場所に置く。

本体の開閉時に指を挟んでけがをしたり、ボタン電池などの部品を飲み込んで窒息したり中毒になる恐れがあります。

万一何かを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。



禁止

ひざの上で長時間使用しない。

本体の底面が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となります。



禁止

布や布団で覆わない。

本体やACアダプターなどを、布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。

熱がこもると、ケースの変形や火災の原因となります。



禁止

雷が鳴り始めたら

本体や電源プラグには触れないでください。

感電の原因となります。

注意



プラグを
抜く

長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてください。



プラグを
抜く

お手入れのときは電源プラグを抜く。

感電や破損の原因となります。



移動するときは全ての接続を外す。

ACアダプターやオーディオ・ビデオコードなどを外してから移動してください。コードが破損すると、火災や感電の原因となります。



禁止

機器の上に重いものを載せない。

機器の上に重いものを載せないでください。

また、機器の上に乗らないでください。破損やけがの原因となります。



ボタン電池は指定のものを使用する。

リモコンの電池は必ず「CR2025」を使用してください。また、＋極と－極の向きに注意して、正しく交換してください。火災や破損、液漏れの原因となります。



ディスクは回転が完全に止まってから取り外す。

けがの原因となります。

また、ディスクが傷つく恐れがあります。



禁止

破損や変形したディスクは使用しない。

本体を傷つけたり、本体内部に破片が飛び散ったりする恐れがあります。また、ディスクをさらに傷つける恐れがあります。



音量は徐々に大きくする。

電源を入れるときは、あらかじめテレビの音量を最小にしてください。

突然大きな音が出ると、聴力障害の原因となります。



禁止

大音量で長時間続けて聞かない。

耳を刺激するような大音量で長時間続けて音を聞くと、聴力障害の原因となります。



禁止

映像を長時間続けて見ない。

映像を長時間続けて見ると、視力障害の原因となります。また、目だけでなく体の一部に疲労感や痛みが出る恐れがあります。そのときは使用を中断して、しばらく休息をとってください。

万一休息しても回復しない場合は、すぐに医師に相談してください。

データの破損について

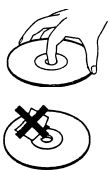
お客様の取り扱いや、静電気、電氣的ノイズ、衝撃、または機器の故障により、ディスクやデータが破損した場合の損害については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お使いになる前に

ディスク使用上の注意

ディスクの取り扱い方

- ・ディスクを汚さないように、再生面には触れないでください。
- ・ディスクに紙やテープを貼らないでください。
- ・ディスクに直射日光や熱源を当てないでください。
- ・再生後はディスクケースに保管してください。



ディスクの掃除

再生前に、柔らかくて清潔な布でディスクの中心から放射状に拭いてください。



結露(露つき)について

本機を寒い場所から温かい場所へ急に移動したり、湿気の多い場所に置いたりすると、湿気がピックアップレンズなどに結露し、故障や再生不良の原因となります。
その場合は、本機の電源を入れずに放置し、結露を蒸発させてからご使用ください。

ディスクの絵表示について

この説明書では、下のようなマークで使用できる機能を表しています。

マーク	表示
	DVDの機能
	CDの機能

用語の説明

タイトル

DVDでは、映画本編と特典映像のように、異なる複数の内容が記録されていることがあります。

このような大きな区分けをタイトルといいます。

チャプター

各タイトルでは、一定の時間やシーンなどによって、さらに小さく内容を分けていることがあります。

このような小さな区分けをチャプターといいます。

トラック

CDに記録されている各曲のことを、便宜上、トラックということがあります。

CDDA

音楽CDのことを、他のデータCDなどと区別するためにCDDAということがあります。

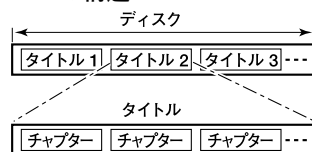
MP3

音声圧縮方式の一つで、高音質のまま音楽データのファイルサイズを小さくすることができます。

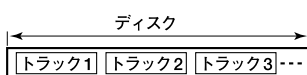
JPEG

静止画圧縮方式の一つで、デジタルカメラの写真やインターネット用の画像として、広く使われています。

DVDの構造

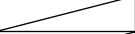


CDの構造



本機で再生できるメディア

下の表のメディアが再生できます。

種類	メディア	ロゴ	内容	サイズ
DVDビデオ	DVD		動画	12cm
				8cm
DVD-VR (VRモード)	DVD		動画	12cm
				8cm
CDDA	オーディオCD		音楽	12cm
				8cm
VCD (SVCD)	ビデオCD (スーパービデオCD)		動画	12cm
				8cm
MP3	データDVD/データCD		音楽	
JPEG	データDVD/データCD		画像	

◆ 本機では、DVD-R/RW、DVD+R/RW、CD-R/RWを再生をすることができます。

次のメディアは本機では再生できません

- ※ ブルーレイ、HD DVD、DVDオーディオ、DVD-RAMなどのディスクには対応していません。
- ※ AVCHD方式やAVCREC方式、HD Rec方式で記録されたディスクには対応していません。
- ※ レコーダーで録画したDVDで、ファイナライズされていないディスクには対応していません。
- ※ パケットライト方式で記録されたデータディスクには対応していません。
- ※ 記録された環境や記録状態、メディアの製造メーカーなどによっては再生できない場合があります。

本機で再生できるリージョンコード(地域番号)

DVDビデオ及びDVD再生機器には、地域ごとに割り当てられたリージョンコードが記録されています。市販のDVDビデオは、DVD再生機器のリージョンコードと一致していないと再生できません。

日本国内のリージョンコードは“2”です。

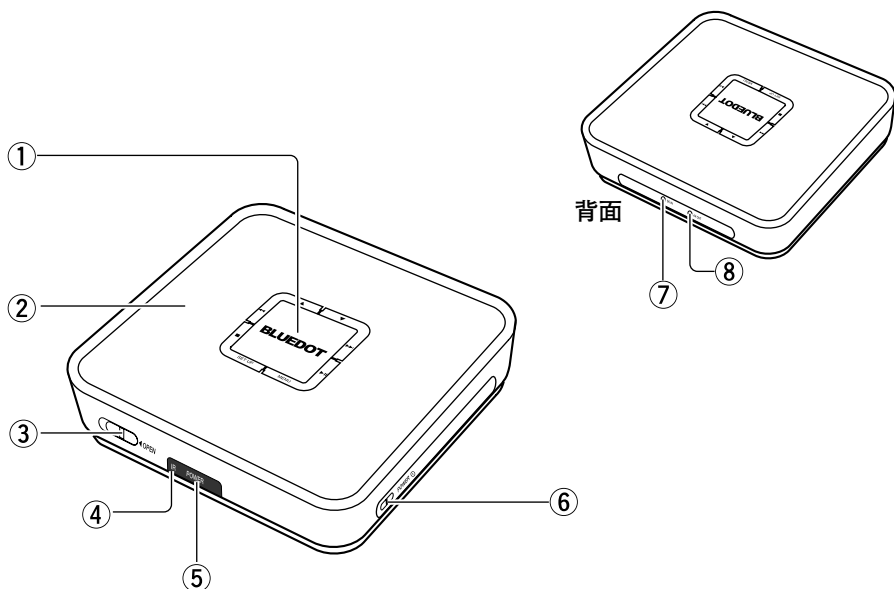
本機のリージョンコードも“2”に設定されており、DVDのケースなどに右のマークのあるディスクが再生できます。

※ リージョン“ALL”はリージョン“0”と表現されていることがあります。



各部の名前

本体



① 操作ボタン部

▲: 上方向ボタン

▼: 下方向ボタン

◀◀: サーチ/スキップボタン*

▶▶: サーチ/スキップボタン*

■: 停止ボタン

▶II: 再生/一時停止ボタン

セット アップ
SET UP: 設定ボタン

メニュー
MENU: メニューボタン

② トレイカバー

③ オープン OPENスイッチ

④ IR(リモコン)受光部

⑤ パワー POWER(電源)表示

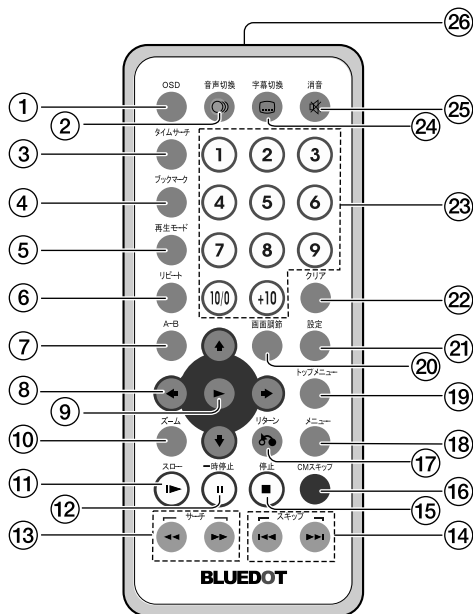
⑥ POWER ①(電源)スイッチ

⑦ イン DC IN(DC入力)端子

⑧ アウト AV OUT(AV出力)端子

* 通常どおり短く押すとサーチ(高速再生)、1秒以上長く押すとスキップ(飛び越し)として機能します。

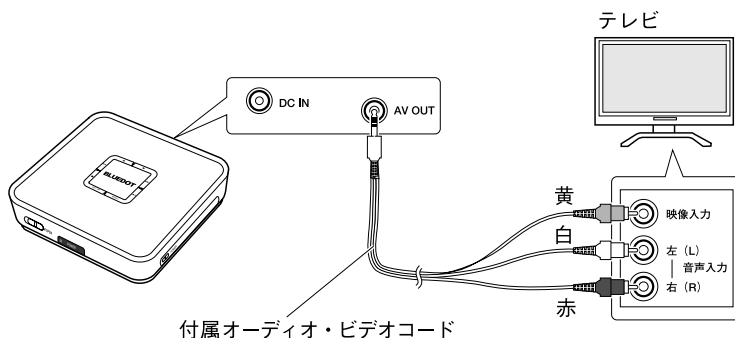
リモコン



- | | |
|---------------------------|------------------|
| ① OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)ボタン | ⑭ スキップ(◀◀/▶▶)ボタン |
| ② 音声切換ボタン | ⑮ 停止(■)ボタン |
| ③ タイムサーチボタン | ⑯ CMスキップボタン |
| ④ ブックマークボタン | ⑰ リターンボタン |
| ⑤ 再生モードボタン | ⑱ メニューボタン |
| ⑥ リピートボタン | ⑲ トップメニューボタン |
| ⑦ A-B リピートボタン | ⑳ 画面調節ボタン |
| ⑧ 上/下/左/右方向ボタン | ㉑ 設定ボタン |
| ⑨ 再生(▶)ボタン | ㉒ クリアボタン |
| ⑩ ズームボタン | ㉓ 数字ボタン |
| ⑪ スロー(▶▶)ボタン | ㉔ 字幕切換ボタン |
| ⑫ 一時停止(⏸)ボタン | ㉕ 消音ボタン |
| ⑬ サーチ(◀◀/▶▶)ボタン | ㉖ 送信部 |

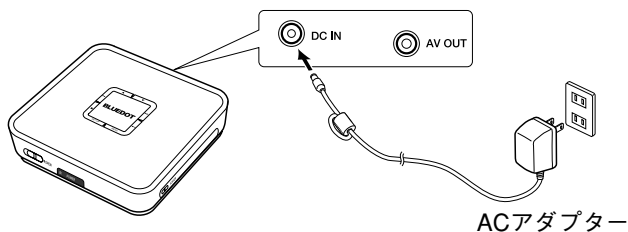
接続と準備

テレビに接続する



- ◆ 付属オーディオ・ビデオコードを接続するときに雑音が出ることがありますので、テレビの音量(ボリューム)を最小にしてください。
- ◆ 付属オーディオ・ビデオコードのミニプラグを本機の^{アウト}AV OUT端子に、赤白黄のピンプラグをそれぞれ対応するテレビの入力端子に接続します。

電源の準備をする



- ◆ 付属のACアダプターを、本機のDC IN端子に接続します。
- ◆ 付属のACアダプターは交流100V～240Vに対応しています。(保証対象は国内での交流100V使用のみとなります。)



- 指定の電圧以外では使わないでください。
- ACアダプターを取り外す前に、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。

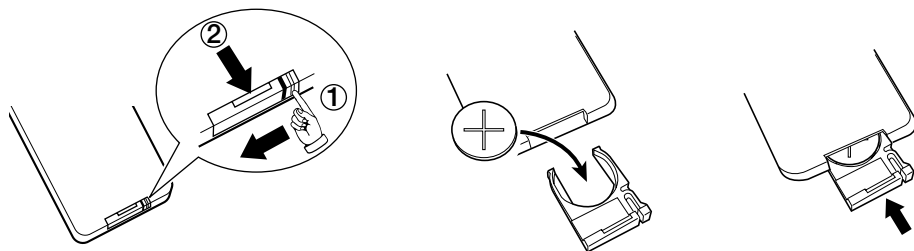
リモコンの使いかた

電池を入れる

工場出荷時にはすでに電池がセットされていますが、放電しないようにプラスチック製の保護シートがはさまれています。ご使用前に保護シートを丁寧に引き出してください。

また、電池を交換するときは、次の手順で交換してください。

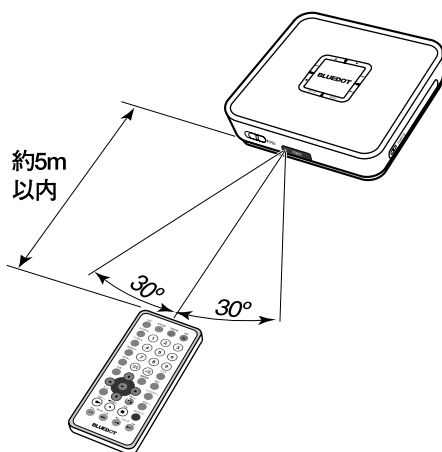
1. 電池ホルダーを外す 2. 電池を入れ換える 3. 元に戻す



①の部分にツメを掛けて矢印の方向へ押しながら、②の部分にツメを掛けて引き出します。

◆ 電池を交換するときは「リチウム電池 CR2025」をご使用ください。

リモコンの操作範囲



- ◆ リモコンは本体のリモコン受光部に向けて、図の範囲で操作してください。
- ◆ ボタンを押しても動作しにくくなった場合は、新しい電池と交換してください。電池寿命は約1年です。
- ◆ リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外しておいてください。



リモコン受光部に直射日光が当たったり、インバーター式の蛍光灯の近くで使用すると誤動作をすることがあります。この場合は位置を変えてください。

基本的な使いかた

ここではリモコン操作を中心に記載してあります。
同じ名前のボタンは本体でも同じ操作ができます。

ディスクをセットする

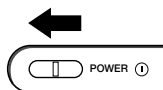
1. テレビに接続する。

11ページを参照して本体とテレビを接続します。

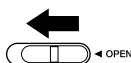
2. 電源の準備をする。

11ページを参照して電源の準備をします。

3. 電源スイッチをオンにする。

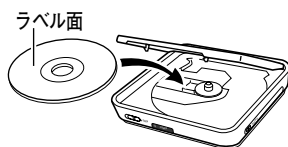


4. オープン OPENスイッチをスライドさせて、トレイカバー（上ぶた）を開ける。



5. ディスクをセットする。

ディスクのラベル面を上にして、中心軸にカチッとおさまるようにセットします。



6. トレイカバーを閉める。

トレイカバーの手前を押して、カチッとロックするまでしっかり閉めます。

再生を始める

再生 (▶) ボタンを押す。



- ◆ DVDによってはメニュー画面が表示される場合があります。その場合は画面の指示にしたがってください。

停止する

停止 (■) ボタンを押す。



- ◆ 停止後に再生 (▶) ボタンを押すと、停止した位置から通常再生を開始します。
- ◆ 完全に停止する場合は停止 (■) ボタンを2回押します。

一時停止する

ステップ再生 (コマ送り) をする

一時停止 (||) ボタンを押す。



- ◆ 再生中に一時停止 (||) ボタンを1回押すと一時停止します。
- ◆ DVD再生中は一時停止 (||) ボタンを押すごとにステップ再生 (コマ送り) になります。
- ◆ 通常再生に戻る場合は再生 (▶) ボタンを押します。

操作禁止マークについて

DVDでは、制作者の意図により、シーンによって操作が禁止されていることがあります。その場合は右図のマークが表示されます。



いろいろな再生をする

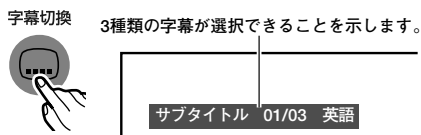
ここではリモコン操作を中心に記載してあります。
同じ名前のボタンは本体でも同じ操作ができます。

字幕(サブタイトル)を切り換える

ディスクに複数の字幕が記録されているときは、リモコンボタンで切り換えることができます。

字幕切換ボタンを押す。

押すごとに、字幕が切り換わります。



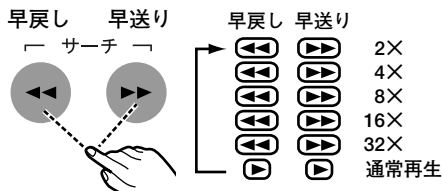
- ◆ 字幕を表示させたくないときは**非表示**を選択します。
- ◆ 字幕が記録されていないディスクでは、操作禁止マーク  が表示されます。

サーチ(高速再生)

ディスクを高速再生して希望の場所を探すことができます。

サーチ(◀◀/▶▶)ボタンを押す。

押すごとに、再生速度が変わります。



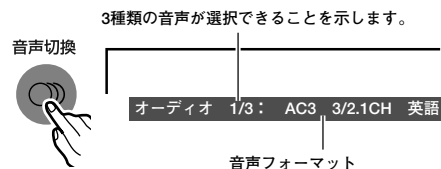
- ◆ サーチ中に再生(▶)ボタンを押すと通常再生に戻ります。

音声(オーディオ)を切り換える

ディスクに複数の音声(オーディオ)が記録されているときは、リモコンボタンで切り換えることができます。

音声切換ボタンを押す。

押すごとに、音声(オーディオ)が切り換わります。



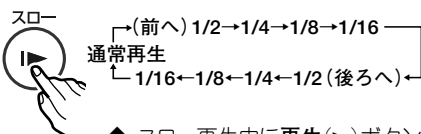
- ◆ 音声(オーディオ)が1つしか記録されていないディスクでは、操作禁止マーク  が表示されます。

スロー再生(低速再生)

ディスクを低速再生することができます。

スローボタンを押す。

押すごとに、再生速度が変わります。



- ◆ スロー再生中に再生(▶)ボタンを押すと通常再生に戻ります。

スキップ(飛び越し)

ディスクのチャプターやトラックを、飛び越したり出だしに戻ったりすることができます。

スキップ(◀◀/▶▶)ボタンを押す。

▶▶ボタンを押す

押すごとに、次のチャプターまたはトラックに飛び越して再生を始めます。



◀◀ボタンを押す

1回押すと、再生中のチャプターまたはトラックの出だしに戻ります。
その後は押すごとに、前のチャプターまたは前のトラックの出だしに戻って再生を始めます。



CMスキップ

約27秒先に飛び越すことができます。

CMスキップボタンを押す。

押すごとに、約27秒先に飛び越します。

CMスキップ



◆ CMが1分間以上続くときは複数回押します。

リピート再生(繰り返し)

ディスク全体やタイトル、トラックなどを繰り返し再生することができます。

チャプター：再生中のチャプターを繰り返します。

タイトル：再生中のタイトルを繰り返します。

トラック：再生中のトラックを繰り返します。

すべて：ディスク全体を繰り返します。

リピートボタンを押す。

押すごとに、リピートモードが切り換わります。

DVD 再生時

リピート



- ① チャプター
- ② タイトル
- ③ すべて
- ④ 通常再生

CD 再生時

リピート



- ① トラック
- ② すべて
- ③ 通常再生

◆ リピートボタンを繰り返し押してリピート表示を消すと、再生中のチャプターまたはトラックから通常再生に戻ります。

ABリピート再生

再生中に自分で指定した区間を繰り返し再生することができます。

1. 再生中、リピートを開始させる場所でA-Bボタンを押す。

A-B



2. リピートを終了させる場所で、もう一度、A-Bボタンを押す。

A-B



◆ 指定した区間を繰り返し再生します。

◆ A-B ボタンを繰り返し押してABリピート表示を消すと、再生中の位置から通常再生に戻ります。

レジューム再生

再生を停止して電源を切った後、もう一度電源を入れると続きから再生することができます。

1. 停止(■)ボタンを1回押す。

停止



1 回だけ押す。

2. 電源を切る。

3. もう一度電源入れると、停止した位置から再生が始まります。

◆ ディスクを入れ換えるか、ディスクを完全に停止すると、停止位置の記憶が解除されます。

◆ MP3/JPEGなどを記録したデータディスクではサポートしていません。

タイムサーチ機能

タイトルや、チャプター、トラック番号を直接入力したり、それぞれの先頭からの時間を指定して好きな位置から再生を始めることができます。

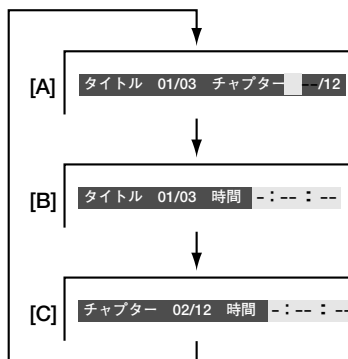
タイムサーチボタンを押す。

タイムサーチ



DVD 再生中

押すごとに、次のように切り換わります。



A : タイトル、チャプター番号を選んで再生。

- ① **[A]**を選んで左方向ボタンでタイトル番号を反転させる。

タイトル --/03 チャプター --/12

- ② 数字ボタンでタイトル番号を入力する。
- ③ 右方向ボタンでチャプター番号を反転させる。

タイトル 01/03 チャプター --/12

- ④ 数字ボタンでチャプター番号を入力する。

◆ ディスクまたはシーンによっては、上記操作の一部が禁止されている場合があります。

B/C : 指定したタイトル、またはチャプターの先頭からの時間を入力して再生。

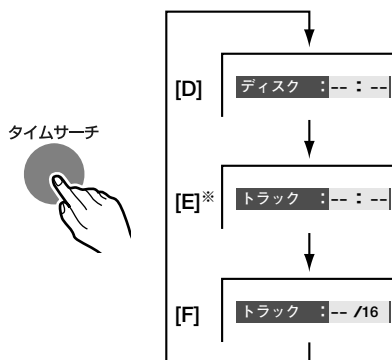
- ① **[B]**または**[C]**を選ぶ。
- ② 数字ボタンで時間を入力する。

(例) 5分25秒を指定→「10/0、10/0、5、2、5」の順に押す。

◆ ①の操作の後に左方向ボタン(◀)を押すと、タイトル番号またはチャプター番号を入力して指定できます。入力すると自動的にカーソルが時間に移ります。

CD 再生時

押すごとに、次のように切り換わります。



タイムサーチ



※Eは、CD再生中のときのみ表示されます。

D/E : ディスクまたは再生中のトラックの先頭からの時間を入力して再生。

- ① **[D]**または**[E]**を選ぶ。
- ② 数字ボタンで時間を入力する。

(例) 1時間5分25秒を指定→「1、10/0、5、2、5」の順に押す。

F : トラック番号を選んで再生。

- ① **[F]**を選ぶ。
- ② 数字ボタンで番号を入力する。

ブックマーク再生

お好きなシーンでブックマークを付けておくと、いつでもその位置に移動することができます。マークは12ヶ所まで付けることができます。

ブックマークを付ける

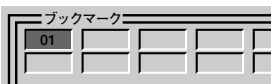
1. 再生中にブックマークボタンを押す。

ブックマーク画面が表示されます。

ブックマーク



2. マークをしたいシーンになったら再生(▶)ボタンを押す。



- ◆ 右方向ボタン(➡)を押してブックマークの枠を移動します。次にマークしたいシーンになったら、再生(▶)ボタンを押します。同様にして、12ヶ所までマークを付けることができます。
- ◆ ブックマークの枠は、順番に関係なく方向ボタン(⬆/⬇/⬅/➡)で好きな枠を選んで、マークを付けることができます。
- ◆ すでにマークされた枠を選んで停止(■)ボタンを押すとブックマークは消去されます。
- ◆ 電源を切ったりディスクトレイカバーを開けると、すべてのブックマークが解除されます。

ブックマークを使う

1. ブックマークボタンを押す。

ブックマーク画面が表示されます。

2. 方向ボタン(⬆/⬇/⬅/➡)を押し、再生したいブックマークを選ぶ。

3. 再生(▶)ボタンを押す。

ブックマークされた位置から再生が始まります。

順不同に再生する

ディスクのチャプターやトラックを、順不同に再生することができます。

シャッフル：全てのチャプター(トラック)を順不同に1回ずつ再生して停止します。

ランダム：チャプター(トラック)を順不同に再生し続けます。同じチャプター(トラック)が連続して再生されることもあります。

1. 停止中または再生中に再生モードボタンを押す。

押すごとに、再生モードが切り換わります。

再生モード



- ① シャッフル
- ② ランダム
- ③ プログラム
- ④ 通常再生

- ◆ 再生中にシャッフルまたはランダムを選んだ場合、再生中のチャプター(トラック)が終了したあと順不同に再生が始まります。

2. 停止中の場合、再生(▶)ボタンを押す。

シャッフルまたはランダム再生が始まります。



プログラム再生

ディスクのチャプターやトラックを、好きな順にプログラムして再生することができます。
プログラムは20チャプター(トラック)まで登録することができます。

1. 再生モードボタンを押し、プログラムを選ぶ。

押すごとに、再生モードが切り換わります。

再生モード



- ① シャッフル
- ② ランダム
- ③ プログラム
- ④ 通常再生

◆ 再生中でも停止中でも操作できます。

2. 再生したいタイトルとチャプター(DVD)またはトラック(CD)を入力する。

DVD 再生時

プログラム: タイトル(18) チャプター (2)

01	タイトル:13チャプター:01	06	タイトル:--チャプター:--
02	タイトル:--チャプター:--	07	タイトル:--チャプター:--
03	タイトル:--チャプター:--	08	タイトル:--チャプター:--
04	タイトル:--チャプター:--	09	タイトル:--チャプター:--
05	タイトル:--チャプター:--	10	タイトル:--チャプター:--

終了 開始 次へ▶▶

※数字が入力されていないときは[開始]表示はされません。

◆ カーソル(反転表示)が

01にあることを確認し ① ② ③

て、タイトル、チャプ ④ ⑤ ⑥

ターの順に数字ボタン ⑦ ⑧ ⑨

で入力します。 ⑩ ⑪



(例)

タイトル3、チャプター15を指定

→「3、+10、5」の順に押す。

タイトル23、チャプター20を指定

→「+10、+10、3、+10、10/0」の順に押す。

◆ カーソルが02に移動します。

◆ 同様に、2番目以降のプログラムを入力します。

◆ カーソルの移動は方向ボタン(↑/↓/←/→)で行います。

◆ 10プログラム以上入力するときは[次へ]を選択し再生(▶)ボタンを押します。

CD 再生時

プログラム: トラック (01-16)

01	03	06	--
02	--	07	--
03	--	08	--
04	--	09	--
05	--	10	--

終了 開始 次へ▶▶

※数字が入力されていないときは[開始]表示はされません。

◆ カーソル(反転表示)が01にあることを確認して、数字ボタンで入力します。

(例)

トラック3を指定

→「3」を押す。

① ② ③

④ ⑤ ⑥

トラック10を指定

→「10/0」を押す。

⑦ ⑧ ⑨

⑩ ⑪



トラック25を指定

→「+10、+10、5」の順に押す。

◆ カーソルが02に移動します。

◆ 同様に、2番目以降のプログラムを入力します。

◆ カーソルの移動は方向ボタン(↑/↓/←/→)で行います。

◆ 10プログラム以上入力するときは[次へ]を選択し再生(▶)ボタンを押します。

3. [開始]にカーソルを移動し、再生(▶)ボタンを押す。

◆ プログラムした順に再生が始まります。

◆ スキップ(◀◀/▶▶)ボタンを押すとプログラムされた順にチャプター(トラック)を飛び越します。

◆ サーチ(◀◀/▶▶)ボタンを押すと早送り、早戻しができます。

◆ プログラム画面で「停止」を選ぶかディスクを完全に停止すると、すべてのプログラムが解除されます。

DVDのメニュー再生

ディスクにメニュー画面が記録されているときは、次のようにして表示することができます。

トップメニューを表示する

1. 再生中または停止中にトップメニューボタンを押す。

トップメニュー



- ◆ トップメニュー画面が記録されているときでも、一定のシーンで操作が禁止されている場合があります。

2. 方向ボタン(↑/↓/←/→)または数字ボタンでメニューの内容を選ぶ

- ◆ 操作方法はディスクによって異なります。詳しくはソフトのジャケットなどをご参照ください。

タイトルメニューを表示する

1. 再生中または停止中にメニューボタンを押す。

メニュー



- ◆ タイトルメニュー画面が記録されているときでも、一定のシーンで操作が禁止されている場合があります。

2. 方向ボタン(↑/↓/←/→)または数字ボタンでメニューの内容を選ぶ

- ◆ 操作方法はディスクによって異なります。詳しくはソフトのジャケットなどをご参照ください。

ズーム再生

映像を拡大、または縮小することができます。

ズームボタンを押す。

押すごとに、ズーム倍率が変わります。

ズーム



- ① 2×
- ② 3×
- ③ 4×
- ④ 1/2
- ⑤ 1/3
- ⑥ 1/4
- ⑦ 通常再生

- ◆ 拡大表示のとき、方向(↑/↓/←/→)ボタンを押すと、表示位置を移動することができます。
- ◆ ズームボタンを繰り返し押してズーム表示を消すと、通常再生に戻ります。

数字ボタンで直接選択する

CDのトラックをリモコンの数字ボタンで直接選んで再生を始めることができます。

数字ボタンで好きなトラックを選ぶ。

- | | | |
|------|-----|---|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10/0 | +10 | |



(例)

トラック3を指定→「3」を押す。
トラック10を指定→「10/0」を押す。
トラック25を指定→「+10、+10、5」の順に押す。

- ◆ 指定したトラックから再生が始まります。
- ◆ ディスクに記録されているトラック数以上の数字は受け付けません。

消音(ミュート)にする

音声を一時的に消すことができます。

消音ボタンを押す。

消音



- ◆ 消音ボタンをもう一度押すと、元の音量に戻ります。
- ◆ 再生中でも停止中でも操作できます。

OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)を使った操作

基本操作

画面上にいろいろな機能のアイコンを表示させ、リモコンで選んだり、操作することができます。この画面上の表示をOSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)といいます。

OSDを使った操作は、ほとんど一定の操作方法で行えるので大変便利です。

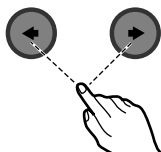
1. OSDを表示させる。

ディスク再生中にOSDボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

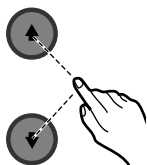


2. メニューを選ぶ。

リモコンの左右方向ボタン(◀/▶)で項目を選びます。画面で反転表示になっている部分が、選択された項目です。



3. リモコンの上下方向ボタン(↑/↓)で内容を選択する。



4. OSD画面を終了するときにはOSDボタンを押す。



- ◆ 約10秒間操作がない場合も、OSD画面は自動的に終了します。

OSD画面例

再生中のディスクの種類 再生時間

メニューアイコン



選択されているメニューの内容表示

メニューアイコン

DVD再生時

- タイトル
Title : タイトルを選択します。
- チャプター
Chapter : チャプターを選択します。
- オーディオ
Audio : 音声を選択します。
- サブタイトル
Subtitle : 字幕を選択します。
- リピート
Repeat : リピートモードを選択します。

CD再生時

- トラック
Track : トラックを選択します。
- L/R : 音声出力モードを選択します。
- Audio** : CDでは機能しません。
- Repeat** : リピートモードを選択します。

- ◆ ディスクの制作者の意図により、機能が選択できない場合があります。その場合は操作禁止マーク  が表示されます。
- ◆ 操作する機能によって、使用するボタンが異なります。

タイトルを選ぶ

OSDを使って、指定したタイトルへ移動することができます。

1. OSDボタンを押す。

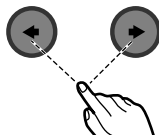
OSD



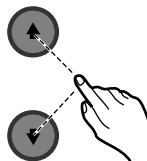
ディスク再生中に**OSD**ボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

2. 左右方向ボタン(←/→)で「Title」を選ぶ。

タイトル



3. 上下方向ボタン(↑/↓)でタイトルを選ぶ。



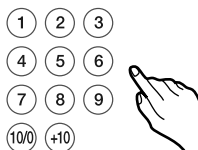
数字ボタンを押して直接番号で指定することもできます。

(例)

タイトル04を指定→「4」を押す。

タイトル10を指定→「10/0」を押す。

タイトル12を指定→「+10、2」の順に押す。



- ◆ 選択したタイトルから再生が始まります。
- ◆ ディスクに記録されているタイトル数以上の数字は受け付けません。
- ◆ OSD画面を終了するときは**OSD**ボタンを押します。

チャプターを選ぶ

OSDを使って、指定したチャプターへ移動することができます。

1. OSDボタンを押す。

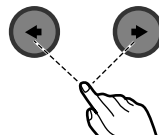
OSD



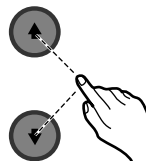
ディスク再生中に**OSD**ボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

2. 左右方向ボタン(←/→)で「Chapter」を選ぶ。

チャプター



3. 上下方向ボタン(↑/↓)でチャプターを選ぶ。



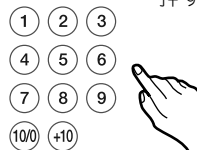
数字ボタンを押して直接番号で指定することもできます。

(例)

チャプター04を指定→「4」を押す。

チャプター10を指定→「10/0」を押す。

チャプター12を指定→「+10、2」の順に押す。



- ◆ 選択したチャプターから再生が始まります。
- ◆ ディスクに記録されているチャプター数以上の数字は受け付けません。
- ◆ OSD画面を終了するときは**OSD**ボタンを押します。

音声 (オーディオ) を選ぶ

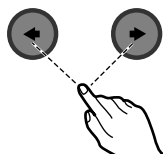
ディスクに複数の音声記録されているときは、OSDを使って、音声フォーマットや言語を選択することができます。

1. OSDボタンを押す。

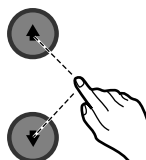


ディスク再生中にOSDボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

2. 左右方向ボタン (←/→) で「オーディオ」を選ぶ。



3. 上下方向ボタン (↑/↓) で音声フォーマットや言語を選ぶ。

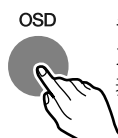


- ◆ 選択した音声で再生されます。電源を切ったりディスクを完全に停止すると、初期設定に戻ります。
- ◆ OSD画面を終了するときはOSDボタンを押します。

字幕 (サブタイトル) を選ぶ

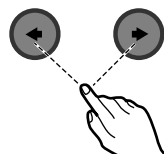
ディスクに複数の字幕が記録されているときは、OSDを使って、字幕を選択することができます。

1. OSDボタンを押す。

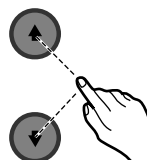


ディスク再生中にOSDボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

2. 左右方向ボタン (←/→) で「サブタイトル」を選ぶ。



3. 上下方向ボタン (↑/↓) で字幕を選ぶ。

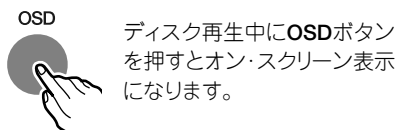


- ◆ 選択した字幕が表示されます。電源を切ったりディスクを完全に停止すると、初期設定に戻ります。
- ◆ 字幕を表示させたくないときは非表示を選択します。
- ◆ OSD画面を終了するときはOSDボタンを押します。

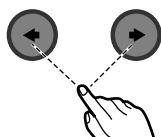
リピート再生 (繰り返し)

OSDを使って、ディスク全体や、タイトル、チャプターを繰り返し再生することができます。

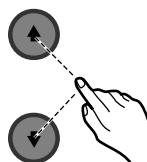
1. OSDボタンを押す。



2. 左右方向ボタン (←/→) で リピート 「Repeat」を選ぶ。



3. 上下方向ボタン (↑/↓) で リピートモードを選ぶ。



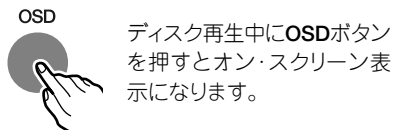
- チャプター : 再生中のチャプターを繰り返します。
 タイトル : 再生中のタイトルを繰り返します。
 すべて : ディスク全体を繰り返します。
 OFF : 通常再生。

- ◆ 選択したリピートモードは、解除するまで機能し続けます。
- ◆ リピートを解除したいときは**OFF**を選ぶかディスクを停止します。
- ◆ OSD画面を終了するときは**OSD**ボタンを押します。

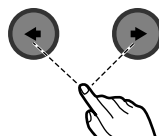
CDのトラックを選ぶ

OSDを使って、指定したトラックへ移動することができます。

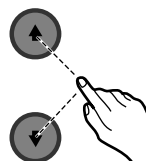
1. OSDボタンを押す。



2. 左右方向ボタン (←/→) で トラック 「Track」を選ぶ。



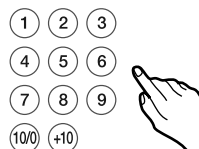
3. 上下方向ボタン (↑/↓) で トラックを選ぶ。



数字ボタンを押して直接番号で指定することもできます。

(例)

- トラック04を指定→ 「4」を押す。
 トラック10を指定→ 「10/0」を押す。
 トラック12を指定→ 「+10、2」の順に押す。



- ◆ 選択したトラックから再生が始まります。
- ◆ OSD画面を終了するときは**OSD**ボタンを押します。

音声出力モードを選ぶ

OSDを使って、音声の出力方法を切り換えることができます。

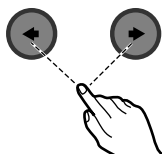
1. OSDボタンを押す。

OSD

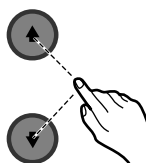


ディスク再生中にOSDボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

2. 左右方向ボタン(←/→)で「L/R」を選ぶ。



3. 上下方向ボタン(↑/↓)で出力方法を選ぶ。



- モノ(左) : 左の音声を出力します。
- モノ(右) : 右の音声を出力します。
- モノミックス : 左右の音声をミックスして出力します。
- ステレオ : ステレオで出力します。

- ◆ 通常は「ステレオ」にしておきます。
- ◆ 選択した方法で出力されます。電源を切ったりディスクトレイカバーを開けると、初期設定に戻ります。
- ◆ OSD画面を終了するときはOSDボタンを押します。

CDのリPEAT再生

OSDを使って、ディスク全体や、トラックを繰り返し再生することができます。

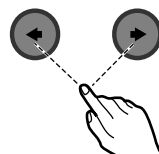
1. OSDボタンを押す。

OSD

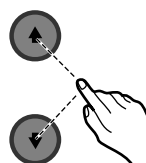


ディスク再生中にOSDボタンを押すとオン・スクリーン表示になります。

2. 左右方向ボタン(←/→)で「^{リピート}Repeat」を選ぶ。



3. 上下方向ボタン(↑/↓)でリピートモードを選ぶ。



- トラック : 再生中のトラックを繰り返します。
- すべて : ディスク全体を繰り返します。
- OFF : 通常再生。

- ◆ 選択したリピートモードは、解除するまで機能し続けます。
- ◆ リPEATを解除したいときは、OFFを選ぶかディスクを停止します。
- ◆ OSD画面を終了するときはOSDボタンを押します。

初期設定を変更する

設定内容の説明

本機では、テレビへの対応や音声出力方法など、様々な設定がされています。
これらの初期設定値を、お使いの接続機器などに合わせて変更することができます。
設定内容は次のようになっています。(☐ で囲まれた項目が工場出荷時に設定されています。)

TV表示(ディスクによっては設定が有効にならない場合があります。)

ノーマル/PS:

本機を通常のテレビに接続するときに選択します。ワイドスクリーン映像を再生した場合は左右がカットされます。



ノーマル/LB:

本機を通常のテレビに接続するときに選択します。ワイドスクリーン映像を再生した場合は上下に黒い帯が表示されます。



ワイド:

本機をワイドスクリーンテレビに接続するときに選択します。



TVタイプ

PAL:

ヨーロッパなどで採用されているテレビのタイプです。

マルチ:

PALとNTSCのテレビタイプに合わせて、自動的に切り換わるテレビに接続するときに選択します。

NTSC:

日本国内(ほかにアメリカなど)で採用されているテレビのタイプです。

OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)言語

☐ 英語と ☒ 日本語が選べます。

キャプション

クローズドキャプションの ☒ ON (出力する)、☐ OFF (出力しない) を選びます。

スクリーンセーバー

スクリーンセーバーの ☒ ON または ☐ OFF を選択します。
スクリーンセーバーを ☒ ON にすると8~9分間映像が停止するか、操作がなかった場合、スクリーンセーバー画面になります。

スピーカー設定

ダウンミックス

Lt/Rt: マルチチャンネルトラックを左右のチャンネルに振り分けます。

ステレオ: マルチチャンネルトラックをステレオに振り分けます。

ドルビーデジタル設定

デュアル・モノ

ステレオ: ステレオで出力されます。

モノ(左): 左右のチャンネルに左チャンネルの信号が出力されます。

モノ(右): 左右のチャンネルに右チャンネルの信号が出力されます。

モノミックス: 5.1チャンネルディスクのときのみ機能して、各チャンネルをモノにミックスします。

ダイナミックレンジ(OFF)

ドルビーデジタルディスクを再生するとき、最大音量と最小音量の幅を圧縮して、小音量でも音声を聞き取りやすくすることができます。

OFFが圧縮無しで、**FULL**がダイナミックレンジを最大限圧縮します。

チャンネルイコライザ

EQのタイプ

再生している音楽のジャンルや音質の好みに合わせて、8種類のパターンからイコライザのタイプを選択することができます。

イコライザのパターン: なし(フラット)、ロック、ポップ、ライブ、ダンス、テクノ、クラシック、ソフト

3D処理

バーチャルサラウンド

バーチャルサラウンドの**ON**、**OFF**を選択します。

リバーブモード

再生している音楽のジャンルや音質の好みに合わせて、8種類のパターンから残響音のタイプを選択することができます。

リバーブのタイプ: **OFF**、コンサート、リビングルーム、ホール、バスルーム、洞窟、アリーナ、教会

鮮鋭度

再生している映像の鮮鋭度(シャープネス)を調節することができます。(初期値:高)

明るさ

再生している映像の明るさ(ブライトネス)を調節することができます。(初期値:0)

彩度

再生している映像の彩度(コントラスト)を調節することができます。(初期値:0)

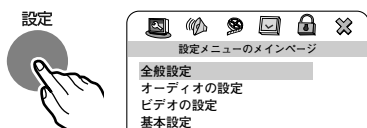
初期設定を変更する(続き)

※「基本設定」はディスクの停止中のみ操作できます。

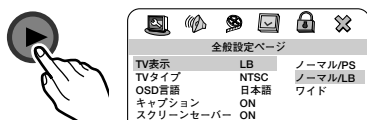
基本設定	オーディオ、サブタイトル、ディスク・メニュー
	音声、字幕、ディスクメニューのそれぞれで、再生時の言語を選択します。 ディスクに記録されている指定言語が、この設定よりも優先されます。 特に指定言語が記録されていないときは、この設定にしたがいます。 設定可能言語:英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語
	親による管理
	子供に見せたくないソフトなどのレベルを設定して、規定値よりも高いレベルのソフトを再生できないようにすることができます。 例えばレベル“ 3 PG ”に設定すると、それ以上のレベルのソフトは再生されません。 設定レベルは“ 1 G ”から“ 8 アダルト ”までの範囲です。
パスワードの設定	初期値
	リセット 工場出荷時の設定に戻します。
	パスワードモード
	ON : パスワードが有効になり、「親による管理」(視聴制限)は選択できない状態になります。 OFF : パスワードが無効になり、「親による管理」(視聴制限)が選択できます。
パスワード	パスワード
	変更 :パスワードを変更をするときに選択します。

全般設定を行う

1. ディスク再生中、または停止中に設定ボタンを押す。



2. 全般設定が選択されていることを確認して再生ボタンを押す。



3. 上下方向(↑/↓)ボタンで設定する項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

上図の例では「TV表示」を選んでいきます。

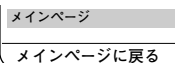
4. 上下方向(↑/↓)ボタンで設定する項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

上図の例では「ノーマル/LB」を選んでいきます。

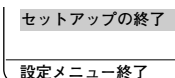
5. 左方向(◀)ボタンで前のメニューに戻る。

6. 下方向(↓)ボタンで「メインページ」を選択して、再生(▶)ボタンを押す。

続けて設定するときは別の項目を選びます。



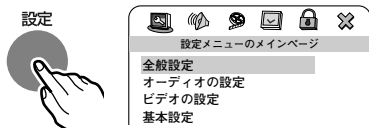
7. 下方向(↓)ボタンで「セットアップの終了」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。



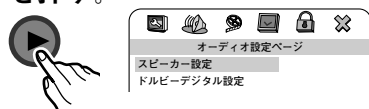
設定画面が終了します。

オーディオの設定を行う

1. ディスク再生中、または停止中に設定ボタンを押す。



2. 上下方向(↑/↓)ボタンで「オーディオの設定」を選び、再生ボタンを押す。



3. 上下方向(↑/↓)ボタンで設定する項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

上図の例では「スピーカー設定」を選んでいきます。もう一度サブメニュー画面が出ます。

4. 上下方向(↑/↓)ボタンで項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

右側のメニューが選択されます。

5. 上下方向(↑/↓)ボタンで項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

6. 左方向(◀)ボタンで前のメニューに戻る。

7. 下方向(↓)ボタンで「オーディオ設定」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

続けて設定するときは別の項目を選びます。

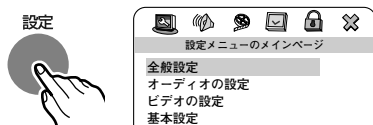
8. 下方向(↓)ボタンで「メインページ」を選択して、再生(▶)ボタンを押す。

9. 下方向(↓)ボタンで「セットアップの終了」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

設定画面が終了します。

ビデオの設定を行う

1. ディスク再生中、または停止中に設定ボタンを押す。



2. 上下方向(↑/↓)ボタンで「ビデオの設定」を選び、再生ボタンを押す。



3. 上下方向(↑/↓)ボタンで設定する項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

上図の例では「明るさ」を選んでいます。

4. 左右方向(←/→)ボタンで設定する数値を選び、再生(▶)ボタンを押す。



上図の例では「04」を選んでいます。

5. 下方向(↓)ボタンで「ビデオの設定」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

続けて設定するときは別の項目を選びます。

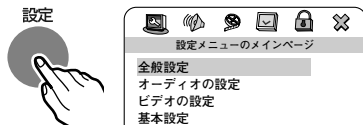
6. 下方向(↓)ボタンで「メインページ」を選択して、再生(▶)ボタンを押す。

7. 下方向(↓)ボタンで「セットアップの終了」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

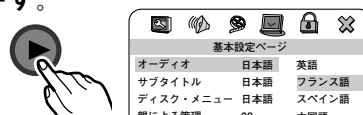
設定画面が終了します。

基本設定を行う

1. ディスク停止中に設定ボタンを押す。



2. 上下方向(↑/↓)ボタンで「基本設定」を選び再生(▶)ボタンを押す。



3. 上下方向(↑/↓)ボタンで設定する項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

上図の例では「オーディオ」を選んでいます。

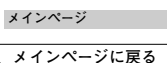
4. 上下方向(↑/↓)ボタンで設定する項目を選び、再生(▶)ボタンを押す。

上図の例では「フランス語」を選んでいます。

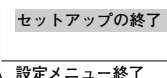
5. 左方向(←)ボタンで前のメニューに戻る。

6. 下方向(↓)ボタンで「メインページ」を選択して、再生(▶)ボタンを押す。

続けて設定するときは別の項目を選びます。



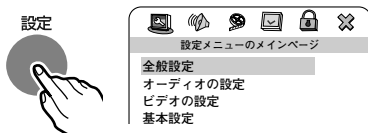
7. 下方向(↓)ボタンで「セットアップの終了」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。



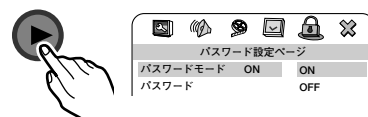
設定画面が終了します。

パスワードモードの設定を行う

1. ディスク再生中、または停止中に設定ボタンを押す。



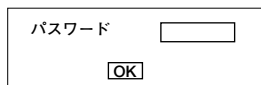
2. 上下方向(↑/↓)ボタンで「パスワードの設定」を選び再生(▶)ボタンを押す。



3. 「パスワードモード」を選び、再生(▶)ボタンを押す。

4. 上下方向(↑/↓)ボタンでONまたはOFFを選び、再生(▶)ボタンを押す。

前の設定を変更する場合パスワードが要求されます。



5. 数字ボタンでパスワードを入力する。

パスワードは5桁です。工場出荷状態では「99999」に設定されています。

6. 再生(▶)ボタンを押す。

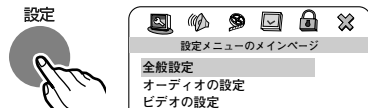
7. 下方向(↓)ボタンで「メインページ」を選択して、再生(▶)ボタンを押す。

8. 下方向(↓)ボタンで「セットアップの終了」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

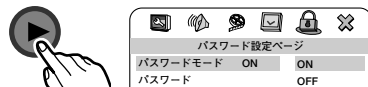
設定画面が終了します。

パスワードを変更する

1. ディスク再生中、または停止中に設定ボタンを押す。

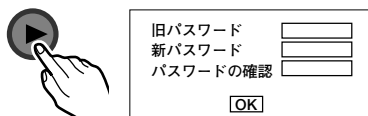


2. 上下方向(↑/↓)ボタンで「パスワードの設定」を選び再生(▶)ボタンを押す。



3. 「パスワード」を選び、再生(▶)ボタンを押す。

4. 「変更」が選択されるので、再生(▶)ボタンを押す。



5. 数字ボタンで旧パスワードを入力する。

パスワードは5桁です。工場出荷状態では「99999」に設定されています。

6. 新パスワードを入力します。

7. 新パスワードをもう一度入力し、再生(▶)ボタンを押す。

パスワードが変更されます。

8. 下方向(↓)ボタンで「メインページ」を選択して、再生(▶)ボタンを押す。

9. 下方向(↓)ボタンで「セットアップの終了」を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

設定画面が終了します。

MP3/JPEGファイルを再生する

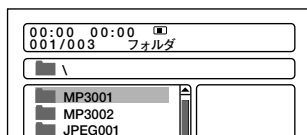
本機では、高音質なままファイルサイズを小さくできるMP3ファイルや、デジタルカメラなどで広く使われているJPEG画像を再生することができます。

- ・再生するファイルには拡張子が「.mp3」(MP3ファイル)、「.jpg」(JPEGファイル)以外のデータを混ぜないでください。
- ・異なったファイル形式に上記の拡張子をつけることは避けてください。
大きな雑音が発生する恐れがあります。

メニュー画面から選んで再生する

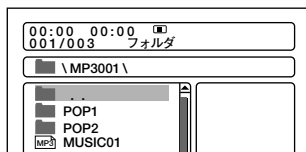
1. データディスクをセットする。

ディスクの情報を読み込んでメニュー画面が表示されます。



2. 下方向(↓)ボタンを押して開きたいフォルダを選び、再生(▶)ボタンを押す。

フォルダの中身が表示されます。
目的のファイルが表示されるまで、フォルダの選択を繰り返します。
一番上にある「…」フォルダを選択すると、1つ上のフォルダへ移動します。



3. 再生するファイルを選び、再生(▶)ボタンを押す。

再生が始まります。

- ◆ 画像を表示するときは、ファイルサイズによっては表示に時間がかかることがあります。

いろいろな再生

再生モードを切り換える

ファイルのみを一覧表示させることができます。

停止中に再生モードボタンを押す。

押すごとに、ファイルリストモードとノーマルモードが切り換わります。



ファイルリストモード表示

再生(▶)ボタンを押すと再生が始まります。
異なった形式のファイルが混在している場合は、選んだファイル形式と異なったファイルの前まで再生して停止します。

スキップ(飛び越し)

再生中にスキップ(◀◀/▶▶)ボタンを押す。

押すごとに、前後のファイルに飛び越します。
再生中のフォルダを越えてスキップすることはできません。

リピート再生(繰り返し)

ファイルを選んでリピートボタンを押す。

押すごとに、シングルリピート、フォルダR、フォルダ(通常再生)が切り換わります。

シングルリピート: ファイルを繰り返します。
フォルダR(フォルダリピート):
フォルダ内の全ファイルを繰り返します。

順不同に再生する(MP3)

シャッフル/ランダム再生ができます。(17ページ)

再生中に再生モードボタンを押す。

押すごとに、シャッフル、ランダム、フォルダ(通常再生)が切り換わります。



JPEGファイルのいろいろな再生

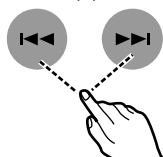
JPEGファイルの再生中に一定の操作をすることで、様々な機能を楽しむことができます。
ファイルサイズによっては表示に時間がかかることがあります。

前後の画像にスキップする

ボタンを押して前後の画像にスキップします。

画像表示中にスキップボタンを押す。

前の画像へ 次の画像へ
― スキップ ―



◆ シングルリピート再生中は機能しません。

スライドショーの切換効果を選ぶ

スライドショーで画像が切り換わるときの特殊効果を選ぶことができます。

本機は15種類の切換効果を選ぶことができます。

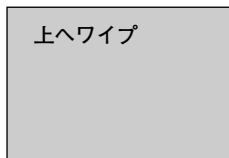
画像表示中に再生モードボタンを押す。

押すごとに、切換効果が変わります。

再生モード



上へワイプ



サムネールモードで選ぶ

画像を9ファイルずつ縮小表示させることができます。

1. 画像表示中に停止(■)ボタンを押す。



2. 方向ボタン(↑/↓/←/→)で再生したい画像を選択し、再生(▶)ボタンを押す。

次の9ファイル分を表示するには「次へ」を選択します。

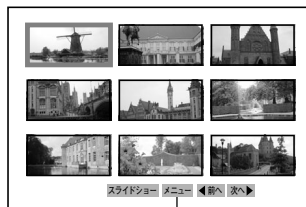
選んだファイルから再生が始まります。

ボタン機能を表示する

各ボタンの機能説明を表示します。

1. 画像表示中に停止(■)ボタンを押す。

画像が9ファイルずつ縮小表示されます。



メニュー

2. 方向ボタン(↑/↓/←/→)を押し「メニュー」を選ぶ。

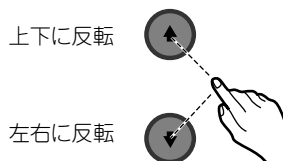
各ボタンの機能説明が表示されます。

画像を反転表示する

画像を上下に反転させたり、左右に反転(ミラー)させることができます。

画像表示中に上方向(▲)ボタン、または下方向(▼)ボタンを押す。

押すごとに、反転を繰り返します。

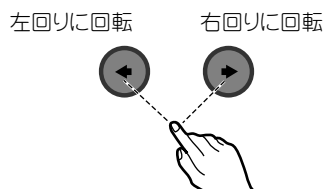


画像を回転表示する

画像を90度ずつ左回りに回転させたり、右回りに回転させることができます。

画像表示中に左方向(◀)ボタン、または右方向(▶)ボタンを押す。

押すごとに、画像が90度ずつ回転します。



画像を拡大/縮小する

画像を拡大したり、縮小したりすることができます。

1. 画像表示中にズームボタンを押す。

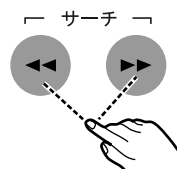
画面左上にズームマークが表示されます。



2. サーチ(◀◀/▶▶)ボタンを押す。

▶▶ : 押すごとに、3段階に拡大します。

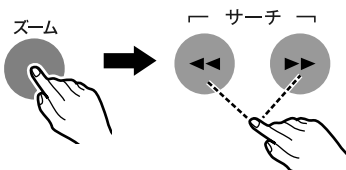
◀◀ : 押すごとに、2段階に縮小します。



◆ 元のサイズに戻すときはズームボタンを押します。

拡大した画像を上下左右に移動する

1. 画像を拡大する。



2. 方向ボタン(▲/▼/◀/▶)を押して上下左右に移動する。

故障と思われる症状ですが...

故障と思われる症状が出た場合、もう一度下の表にしたがって確認してください。

症 状	対 応
電源が入らない。	・ 本機とACアダプターとの接続が確実か、ご確認ください。 ・ 高温/低温下では使用できない場合があります。
ディスクが再生できない。	・ ディスクをクリーニングしてから再度お試しください。 ・ 本機で再生できる規格のディスクか、ご確認ください。 ・ テレビ番組を録画したDVDは、ファイナライズ処理を施してください。 ・ ディスクトレイ内でディスクがしっかりと固定されているか、ご確認ください。 ・ ディスクはラベル面を上にして固定してください。 ・ 本機内に結露が無いか、ご確認ください。ディスクを取り出し、本機の電源を1時間ほどオンの状態にしてください。
映像が出ない。	・ テレビとの接続が確実か、ご確認ください。 ・ 本機に付属しているAVケーブルをご使用ください。 ・ 外部入力モードへの切り換えなど、テレビ側の操作が適正か、ご確認ください。 ・ 本機の「TVタイプ (NTSC/PAL)」の設定が適正か、ご確認ください。 ・ ビデオデッキやDVDレコーダーなどを経由している場合は、直接テレビに接続してください。
音が出ない。	・ テレビやアンプとの接続が確実か、ご確認ください。 ・ テレビやアンプの音量操作が適正か、ご確認ください。
音質が悪い。	・ テレビやアンプとの接続が確実か、ご確認ください。 ・ 本機の「オーディオの設定」が適正か、ご確認ください。 ・ 本機に携帯電話を近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
リモコンが効かない。	・ 工場出荷時は、電池が放電しないように保護シートが挟まれています。この保護シートを丁寧に引き出してから使用してください。 ・ 本機の電源が入っているか、ご確認ください。 ・ リモコンを本機の受光部に向けて操作してください。 ・ リモコンと本機の間にある障害物を取り除いてください。 ・ 電池を新しいものと交換してください。

技術仕様

レーザー		波長 650 nm
テレビ方式		PAL/MULTI/NTSC
周波数応答		20 Hz ～ 20 kHz ±1 dB
SN比		95 dB 以上
オーディオ歪み+ノイズ		−80 dB(1 kHz) 以下
チャンネルセパレーション		85 dB 以上
ダイナミックレンジ		85 dB 以上
出力	オーディオ出力	出力レベル: 2 V ±10% 負荷インピーダンス: 10 kΩ
	ビデオ出力	出力レベル: 1 Vp-p ±20% 負荷インピーダンス: 75 Ω、不均衡、負極性
電源		DC 9 V 2.2 A
許容動作温度		5～35℃
消費電力		20 W以下
寸法		156×150×31 mm
重量		約 350 g

※ 上記仕様は参考値です。また、仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

著作権について

- ◆ 著作物を無断で複製、放送、有線放送、上映、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)などを行なうことは、法律により禁止されています。
- ◆ 本機は、米国の特許およびその他の知的財産権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョン社の許可が必要であり、同社の許可がない限りは、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。
また、解析(リバースエンジニアリング)や改造は禁止されています。
- ◆ 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- ◆ Dolby、ドルビー、およびダブルD記号「DD」は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- ◆ DVDロゴは、DVDフォーマットロゴライセンシングの商標です。

困ったときは

本書をお読みいただいても問題が解決しないときは、まずはホームページの『FAQ(よくあるご質問と答え)』をご活用ください。

<http://www.bluedot.co.jp/support/>

BLUEDOT[®] 株式会社

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-22-2 E,S 林ビル

E-mail : info@bluedot.co.jp

<http://www.bluedot.co.jp>

ブルードットサポートセンター

TEL: 0570-010080 (ナビダイヤル)

※ナビダイヤルをご利用になれない場合は 048-662-7784 まで

E-mail : support@bluedot.co.jp